

温故創新

題字 温故創新 揮毫 宇和島教育会OB 濱崎 勉 解説は3面



発行所
(公財)愛媛県教育会
〒790-8545
松山市祝谷町1丁目5-33
エスポワール愛媛文教会館内
電話 (089) 945-8644
FAX (089) 945-1459
E-mail info@ehime-kyoukukai.jp

未完の杜



公益財団法人
日本教育公務員弘済会愛媛支部長
中野道春

- (2) 学校紹介 中山小学校
- (3) ふるさとに生きる
- (4) 私の趣味・特技
- (5) 日連教徳島大会提案要旨
- (6) 「えひめ教育の日」の取組
- (7) ふるさとスケッチ
- (8)

この夏、母の二十五回忌の法要を営んだ。父の顔も声も記憶にはない。父は、私が生後三か月足らずで出征し、ピルマ（現ミャンマー）で戦死した。

母は、戦後の厳しい時代に、私たち三人の遺児を育ててくれた。苦労ばかりの生涯であった。今、その厚恩を思えば、子として至らなかつた面が多く慚愧に耐えない。今でもその生き方に学ぶことが多く、倣い受け継いでいることもある。

母は、齢を経る中で、一家の節目には木を植えて育てて来た。姉や私の結婚、孫たちの誕生等々。おそらく自分より長く生きるであろう樹々に

託する想いがあつたものと思う。十八年前、現住居に転居した際、母の育てたこれらの樹々も、全てこの地に移植した。

三十坪ばかりの中に、母が植えていたとほぼ同様に配置して受け継いでいる。そして、私も同様に、子どもの結婚、孫の誕生、自分の定年退職等の節目には木を増やして来た。

松、梅、山茶花、楓、栢榴等々、樹々の間の低木の植込み、特に晩年母が丹精したつじが数株、大きく枝を広げている。しかし、ここは、歳を経て大きく育つてはいるが、ありふれた雑多な樹々が

乱立するばかりで、これといった石も池もない。座しての觀賞には値しない未完成の庭である。けれども、それらの樹々は、四季それぞれに葉で装い花を咲かせ、心を和ませてくれている。

古希を過ぎ、既に父母よりも長く生きている今、老妻と共に、これらの手入れに時間を費やすことが多い。ここが私たちの最も気に入りの場所でもある。

これからはこれらの樹々を眺め、見守り、それぞれのもつ謂を、わが子や孫に語り継ぎたいと思うこのごろである。

そして私は、この庭を、決して完成を望まない未完の杜と呼ぶことにしている。

一略 歴一
(なかの・みちはる)

- 昭和41年 立命館大学卒業
- 昭和41年 愛媛県公立小中学校教員
- 昭和59年 愛媛県教育委員会義務教育課
- 平成6年 愛媛県公立中学校長
- 平成10年 愛媛県教育研究協議会会長
- 平成15年 定年退職（松山市立東中学校長）
- 平成17年 愛媛県教育会理事長
- 平成23年 公益財団法人日本教育公務員弘済会愛媛支部長（現在に至る）

響

先日、児童虐待防止会議が開かれた。ニュースが流れた。松山市の統計によると昨年度の相談件数は、三九七件で、虐待者の約八割を最も身近な母親が占めていたそうである。西有穆山禅師の話がある。禅師が九歳のころ、母に連れられ菩提寺に参り、地獄図の怖さにふるえながら「母様、これは何でありますか」と言う。母は「ここは地獄と云うて、悪いことをしたり、おまえのようにいたずらをしたりする者が、死後に行くところですよ」と言い、極楽図を指して「良いことをした人が行くところ」と諭す。さらに「では、母様はどちらに行かれるの？」という少年の問いに、笑顔で「わたしはおまえのかわいさに負けて作ってしまった小さな罪を背負って地獄に行くでしょう」と言つたというのである。この母の深い思いこそが仏門を志す元となつたそうである。人をよりよくしたいのなら、そのための接し方が大切である。愛する者にもいけないことはいけないと毅然と言い切り、子に良い思いをしてほしいという親心の発露として自らは地獄に行くと言っただけの深い愛情が伝わってこそ、親の思いが子に届くのではなからうか。

ひとこと

にじいろ



愛媛県中学校長会
小中副会長
武田 峰紀

「にじいろ」。これは今、某テレビ局で放送されている朝ドラ「花子とアン」のオープニングテーマの曲名である。この「にじいろ」という歌は、歌手の絢香さんが村岡花子の生涯と自らの経験を重ねて書き下ろしたものである。「これから始まるあなたの物語ずっと長く道は続くよ にじいろの雨降り注げば 空は高鳴る……」この曲を聴いていると、なんとなく主人公の生涯が曲に合わせて空想されてくるような感じがしてくるから不思議である。

(松山市立桑原中学校長)

文教俳句

一俳句ポストより一

三姉妹りんまんつくるひなの宵
春の風そよそよふくよふきなかし
生かされて今年も春を迎えけり
黄帽子の数だけ挨拶一年生
荒梅雨や道が大川遼録の村

松山市 村井美重子
松山市 よし田わか
松山市 川口 靖夫
西条市 高橋 和
内子町 小野植元幸

私は、この歌もドラマも好きであるが、特にドラマの中で花子やその母、妹がよく言う「コピッとやるさ」が結構気に入っている。今の私には、活力が湧く言葉の一つになっているのであるが、日々、授業研究や生徒指導、あるいは部活動指導に追われている学校現場の先生方には、この「コピッとやるさ」は、どのように受けとめられるであろうか。励ましの言葉に聞こえるだろうか。それとも慰めの言葉として受けとめられるだろうか。私にはこのドラマの主人公たちは、『前進の言葉』として話しているように聞こえてくるのである。「コピッと」という言葉の響き。これは、学校でゴムまりのように弾む子どもたちの声とよく似ているような気がしてならない。

学校紹介

No.151

伊予市立中山小学校

四季の眺めも 麗しく

夏は 萤火 夕河鹿かじか

「中山行進曲」の歌詞の1節です。これは、明治四十三年、中山町出身の妻鳥暁太郎氏によって作られ、それ以来運動会の出し物として広く町民に親しまれてきました。現在も、中山小学校では毎年演じられています。

夏の夜、カエルの鳴き声が静かな田園地帯に響き渡る中、ほのかな光を放ちながら水辺を飛び交うホタル。なんとも心が和む風景です。このように、中山町は、四季折々にその風情を楽しませてくれます。

中でも、歌にも出てきたホタルは有名です。毎年六月の第一土曜日にはホタル祭りが催され、遠くから訪れる方も多数います。

みなさんは、ホタルの生態や飼育についてご存じですか。本校の子どもたちは、十分理解しているとはいえませんでした。そこで、地域のホタル保存会の方をゲストティーチャーとしてお招きし、中山町にホタルが多く生息している理由や歴史、ホタルの一生や環境について教えていただいています。ホタルの数の激減に対応するために立ち上げたホタル保存会です。保存会の方々の地道な努力が、現在のホタルが育つ環境を支えていることを学びました。他にも、ホタルの幼虫の餌であるカワニナ捕りや飼育の様子の見学、地域の幼稚園や保育所の子どもたちとの幼虫の放流など、数々の体験をさせていただいています。放流体験では、五ミリほどの線のように小さな幼虫を、中山川に放流しました。でも、流されて



しまうため、数%しか育たないという事実も知りました。

このように、ふるさとの身近な自然や環境、地域の人々との関わりを通して、中山っ子たちは、ふるさとのよさを実感し、今後も大切に守っていききたいという思いを強くしています。

今後、ふるさとを担っていく自分たちにできることは何かを考え、実践することができる児童の育成をめざします。

(教頭 日野ゆかり)

題字に寄せて

温故創新



宇和島教育会OB 濱崎 勉

「論語」に記された孔子の教えに「温故知新」があり、それは、歴史や偉人の業績を研究、熟知することで、新しい統治理論や道徳をうちたてるものこそが指導者にふさわしいと教えられている。

「温故創新」とは、当庵主奴の造語で「故きを温ねて新しきを創る」の意味に解し、「温故知新」「温故創新」の言葉を知っていても、古い事柄から新しい事柄を知ることには出来ません。その後の「以て師となるべし」という言葉に習熟することです。若年時より書道に生かされ、多くの仲間と書の絆が深まり、生きがいの喜びとして感謝しています。ありがとうございます

ふるさとに生きる

郷土文化を後世へ！



宇都宮 譽先生

訪問者

兵頭 豊 司

(西予教育会事務局長)

文化の里宇和町のシンボルである開明学校の保存活用運動を機に設立された伝統ある「宇和郷土文化保存会」。その常務理事を十三年間務められた宇都宮譽先生の御自宅を訪問し、お話を聞かせていただきました。

兵頭 先生と宇和郷土文化保存会のつながりをお聞かせください。

宇都宮 現職の終わり頃から理事をずっとしていました。が、前任者の入院で後を託され引き受けました。理事や副会長を合わせると、合計二十一年間役員をしました。兵頭 長い間役員をされたわけですが、どんなご苦労があ

No.77

できました。汗を流し苦勞したことが目に見える形になるのは嬉しいものです。

兵頭 一般社団法人への変更等、保存会も変わってきたでしょうね。

宇都宮 かつては名誉会員等もあり、会の財政も余裕がありました。また、会員数も減ってきましたね。宇和町から西市になり、行政からの支援も難しくなってきました。とにかく自分たちで動かねばならないということですね。

兵頭 後輩たちへの思いや今後のことなどお聞かせください。

宇都宮 多くの皆さんに支えられてここまで来ることができ、感謝状までいただきました。若い人たちにも貴重な文化財に、もっと関心を持ってもらおうと嬉しいですね。

これからはのんびりするのとくらいですかねえ。特にしたいこともこれといって無いしなあ。(笑)。

兵頭 主に常務理事として関わってこられた五冊の冊子を見せていただき、その御苦勞に頭が下がる思いがしまし

た。これからも健康に気をつけられ、ご活躍ください。ありがとうございました。

宇都宮 譽先生(81歳) (西予市宇和町在住)



教職員の皆様のための「教弘保険」

34歳までは「ユース教弘」

35歳からは「新教弘保険」

ジブラルタ生命保険(株)は公益財団法人日本教育公務員弘済会の共済事業(提携保険事業)の提携会社として、60年以上にもわたる提携を通じて教職員の皆様の福祉向上のお手伝いをさせていただきます

ジブラルタ生命保険(株) 松山エリア Tel089-913-8780/Fax089-913-8789

特集 私の趣味・特技

マスターズ陸上



今治・越智教育会 OB 森 登志雄

現役時同僚だったセミマスターズ陸上に出場した松垣さんの金メダルを見て、「退職したら俺もやるぞ!!」と思い、今年連続三十回目の愛媛マスターズ陸上。松垣さんダケ。

当初は短距離走でした。スタートして三十メートルくらいまでは一位なのですが、ゴールまで続かずメダルにならないので、高知の四国大会で四百メートル一位を最後に投てきに変更。マスターズ陸上を続ける。

スポレクも愛媛・和歌山・千葉・三重・島根・北九州に出場。北九州でやり投げが三位入賞し、年代が変わるまで出場出来なくなり参加中止。四国大会もマイベターハー

フと共に二十三回出場。今では四国最高齢ベア。

アジアで最初に開催された宮崎の世界ベテランズ大会にも夫婦で砲丸投げに出場。

NHKの取材で玉川文化交流館の裏庭で、バラスの上に乗ったの砲丸の投げ比べで大差で勝ったのも思い出の一つ。元鈍川小のグラウンドで「二人あわせて百五十歳」の取材もeatの「アスリート夫婦」の取材も良い思い出。

今年四月六日長崎県大村のマスターズ陸上に出場。六月には丸亀での四国大会や愛媛マスターズ陸上、愛媛スポレクとあり、年四回出場目標に十五年、「今治クアハウスで水中トレーニング、十五キロくらいの減量、週二回の練習等」頑張っている。

同校勤務のT氏に勧め、「勧めてくれて人生が変わった」との喜びの声も心に残る一つ。

岬の村に魅せられて



新居浜教育会 OB 高木 満智

今日も私は海岸線を北へ馳せ瀬戸内海荘内半島の丘に佇つ。百号の油絵を描く為に潮騒の届く磯、そこに住む素朴な人々が好きである。ガードレールに画布の木枠を縛りつけビーチパラソルを結わえつける。アトリエの天井は流れる雲であり燿く空である。公募される絵画展に出品し入選入賞をねらうのが目的なのだろうが、本音を言えば私にとってそれは描いた結果の副産物であり自然を存分に味わう事の方が楽しいのである。驚が啼き不如帰が後を追うように啼く。仰ぎ見ると背後の竹林が風にきらめき、高松空港へ向かうのか飛行機の銀翼がすぐ手の届くそこに音もなく碧空を切る。何物にも邪魔されず何と幸せな時間である。潮に味つけされた空気がおいしい。この地には年中来るが季節変わって二月三月

の早春の頃が一番いい。それは落葉樹がすべて葉を落とし森羅万象素裸となり枯色に包まれる時。いつまで居ても飽く事のない世界。かつて吹雪く中で描いた事もあつたっけ。それほど好きである。

自然は私の絵の師、手本である。深く観れば観るほど真実を明かし私の心に触れ、疑問に込えてくれる。何と優しく楽しい事か。絵に限らず何事も「道」は探究すればするほど深い。それがまた楽しい。常に新しい発見がある。死ぬまで、否、死んでも止められぬ。

画架に立つ夏の潮の香届く丘
岬描かむ風が浮かせる浪日傘
黒南風や岬の鳥を撒きちらす
まら



歌舞伎鑑賞



松山市教育会 OB 垂水 葉子

五月二十日朝八時にひめぎんホール切符売場に行くと、すでに長い列ができていました。十時に整理券番号順に並び直して「松竹大歌舞伎 市川猿之助、市川中車襲名披露(九月十六日)」前売券を購入。昨年は売切れだったので、買えてはっとしています。

歌舞伎を初めて見たのは大挙一回生の夏休み。松山商業高校を応援するため、大阪府泉南郡に住む伯母の家に居候し、一回戦から三沢高校との決勝戦再試合まで甲子園球場へ通っていたときのことです。松商の試合のない日に大阪新歌舞伎座に行ってみたところ、玉三郎、孝夫による「番町皿屋敷」が上演されていた。甲子園球場での感動と合わせて忘れられない夏となりました。(それ以来、歌舞伎の魅力にはまり、京都南座や東京の歌舞伎座へ足を運

んでいます。六十歳を過ぎてからは野球も歌舞伎もテレビで見ることが多くなっていますので、地元公演は本当にありがたいことです。

歌舞伎をもっとよく知りた、との思いから始めたのが三味線(長唄)です。二十二歳から十五年間堀内元江先生の教室に通っていたのですが事情により中断。平成八年に杵家弥代葉先生に出会って、再び稽古をするようになりました。今は、十月二十六日の市民文化祭に向けて「長唄娘色種」を稽古しています。教室の仲間と息を合わせて演奏する喜びを味わいつつ、歌舞伎の世界をより身近に感じている今日このごろです。

ボランティアと趣味



東温市教育会 OB
南條 勝利

趣味とは心を癒し、生活を潤すものと考え、あまり根詰めて行うことは避けています。

今、いろいろなことに手を

染めています。オカリナ合奏、針金工作、折り紙、初學者的なピアノ、要約筆記、始めたばかりの郷土史などなど。特に興味深いのが郷土史です。

本年度最初の研修として、前園美知雄先生を迎え、古代史の中の伊予を学習し、県内の前方後円墳や奈良東大寺の荘園の影響力について認識を新たにしたいところです。

先日は、主として東温市内の神社を訪ね、三輪田米山の書による注連石の碑を鑑賞しました。豪放磊落で迫力のある文字に感動いたしました。

オカリナは、福祉施設や病院を慰問するボランティア団体に所属し、患者さんに安らぎと病と闘う力を届けたいとの思いで始めていますが、感謝のお言葉をいただくのが活動の励みになります。

また、子どもたちへの、工作教室ですが、子どもたちにもものを作る力、創造する力、最後まで完成させる粘り強さを身につけてほしいとの願いで教えています。今の子どもたちは、自分でゼロから作り上げることの体験が乏しく、

難しいことに出会うとすぐあきらめてしまう傾向があります。完成の喜びを与え、自らの力でものを作り上げることが、子どもたちに自信をつけさせると思っています。これらのボランティア活動が私の趣味です。

サッカー観戦



八幡浜教育会 OB
三好 左十

難しいことに出会うとすぐあきらめてしまう傾向があります。完成の喜びを与え、自らの力でものを作り上げることが、子どもたちに自信をつけさせると思っています。これらのボランティア活動が私の趣味です。

少年サッカーの指導、県サッカー協会常任理事として長くお世話になったこともあり、応援を続けている。また、平成三年度から始まった少年地域選抜大会が茨城県鹿島で行われ、その時に四国プロックチームの監督と選手というつながりで、愛媛FC二年目になる「吉村啓司」という高知県出身の選手がいるし、両親が伊方町岬の出身で、娘婿の従弟になる東京の帝京高校サッカー部卒業後、横浜マリノス入りし、三年前から愛媛FCで活躍している「浦田延尚」選手がいることもあり、応援が止められない。

「ゴーリール」電光掲示板にゴールシーンが映し出されるとともに、長く延ばした大きな声が鳴り響いていたシーンがいつの間にか無くなり寂しい気もするが、私は相変わらず、愛媛FCのホームゲームをニンジャスタジアムまで一時間半かけて、家内と一緒に応援に行っている。J2に昇格して九年目になるが、最初の年からずっと通い続けている。しかし、なかなかJ1昇格には届きそうにならない。また、観客数も伸び悩みの状態であるし、選手の入れ替わりが多く、レンタル選手

などは名前を覚えたと思ったら一年で元のチームに戻ってしまう。今年のチームも入れ替わりが十三名もあり、背番号と顔を覚えるのに時間がかかりそうである。

学校生協

眼鏡市場提携のご案内

愛媛県学校生活協同組合連合会は眼鏡市場と提携店契約を結んでおります。

組合員の皆様は学校生協のクーポンチラシを店頭にご持参頂きますと、現金もしくはクレジットカードでお買上げの際に5%割引が適応されます。

(補聴器は5%割引の対象から外れます。)

お問い合わせは **愛媛県学校生活協同組合連合会**
電話 (089-925-0555)
または**郡市学校生活協同組合**

学校生協

ガソリンカードご入会のおすすめ

学校生協ではエネオス・コスモの2社とガソリン事業の提携をおこなっております。

カード会員価格にてガソリン・軽油を県内はもちろん全国の給油ステーションでご利用いただけます。

エネオスステーション：全国9,900か所
コスモステーション：全国6,700か所

お問い合わせは **愛媛県学校生活協同組合連合会**
電話 (089-925-0555)
または**郡市学校生活協同組合**

日連教徳島大会分科会提案要旨

ふるさとから主体的に学び、未来を拓く児童の育成

―新課程「郷土学」の創設と実践を通して―



鬼北町立日吉小学校

校長 上田 敏彦

一 はじめに

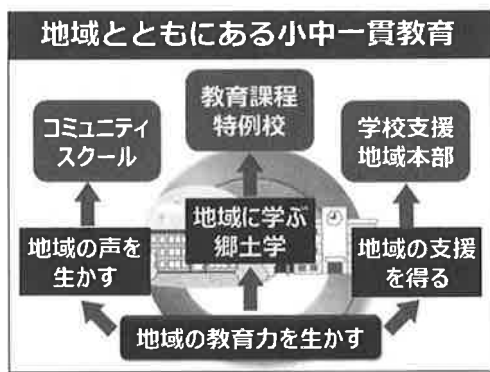
本校は、隣接する日吉中学校と協力して、平成二十五年

度から「地域とともにある小中一貫教育」を開始した。その背景には、本校区が基幹産業の停滞とともに人口流失と過疎化が進み、児童生徒の減少に歯止めがかかっておらず、学校、地域の活力の低下が懸念されてきていることがあった。そこで、小学校と中学校が力を合わせて教育の質を保証するとともに、学校、家庭、地域の連携を進め、子ども、保護者、地域住民、教職員から愛され信頼される学校づくりに取り組むこととした。

また、平成二十五年度から教育課程特例校制度を活用し、義務教育九年間を連続し

た期間と捉え、発達段階に応じた一貫性のある「郷土学」の学習を取り入れることにより、児童生徒にふるさとへの愛と誇りをもたせ、将来にわたって「生きる力」を育むことができると考えた。

さらに、「郷土学」をより確かな学習とするために、地



域の声を生かす学校運営協議会制度や地域の力を生かす学校支援地域本部事業制度を同時に導入することとした。

二 研究のねらい

郷土の自然や生活、歴史を築いた先人や文化財についての学習を通し、郷土に親しみをもち、よさを理解し、先人の思いを受け継ぎ、地域社会の一員として自覚をもって行動できる児童の育成を目指す。

三 研究の実際

(一) 「郷土学」学習プログラムの構築

- ア 全体計画、年間指導計画、観点別評価規準、学習内容及び単元指導計画の作成
- イ 学習指導案の形式の検討と作成
- ウ 「郷土学」七つのトピック（教師の心得）の作成
- エ 授業評価シートを作成
- オ 検定テストの作成

(二) 「郷土学」の授業実践

- ア 郷土の歴史や文化、産業、自然など地域素材をもとにした体験活動を見直し、学習に取り入れた。
- (ア) ふるさと探検

(イ) 日吉夢産地での特産品探し

イ 学校支援地域ボランティア制度を活用し、地域の人材と積極的に交流し、コミュニケーション能力の育成を図った。

- (ア) 日向谷穀彩村の方々の栽培指導
- (イ) GTによる特産品、観光振興の学習
- (ウ) 史跡めぐり
- (エ) 井谷親子の功績をたどって
- (オ) 武左衛門の功績を調べて

(三) 中学校での学びへの発展

- ア 地域を学ぶ（座学）
- イ フィールドワーク「一人一研究」の実践
- ウ 郷土に生かす（参画・貢献型の活動）

(四) 地域コーディネーターを核とした学校支援活動の実践

- ア 学校と学校支援ボランティアとの連絡調整
- イ 地域人材の掘り起こし
- (四) 研究の成果と課題
- ア 「郷土学」に意欲的に取り組み、郷土への正し

い知識を身に付けた。

イ 郷土のよさや地域の人々の優しさ、ふるさとへの愛着を体感できた。

ウ 郷土を学び、地域の人々と触れ合うことで、地域の一員としての自覚が芽生えてきた。

エ 保護者や地域から、「郷土学」についての多くの賛同を得た。

(二) 課題

ア 学習内容の見直し、精選を図る。

イ 教材開発や外部との交渉の役割を明確にする。

ウ 小中学校の系統性、一貫性を更に追求する。

エ 保護者、地域、その他多方面への情報発信に努め、更に「郷土学」の理解と協力を求める。



俳画・水墨画教室 渡部 平人作

県下各地への一層の浸透を
「えひめ教育の日」推進大会
推進フェスティバルを今治市で

平成二十年五月十三日に制定された「えひめ教育の日」も七年目を迎え、かなり浸透してきました。今年度は県下各地への一層の普及を図るため、中予地区を離れ、東予地区、今治市で推進大会と推進フェスティバルを同日開催します。

推進テーマ
“わ”になって愛顔あふれる えひめっ子

- ・ 統合四小学校の合奏
- ・ 美須賀小、今治小、日吉小、城東小
- ・ 龍岡万歳
- ・ 玉川中
- ・ マーチングバンド演奏 今治南高校
- ・ 伝統芸能「継ぎ獅子」 宅間獅子連中
- ・ ※高校生による物産販売 記念講演
- ・ 講師 菅原 裕子氏 NPO法人ハートフルコミュニケーション代表理事
- ・ 演題 「子どもの心のコーティング」
- ・ 四 その他 運動場に駐車できます。



「教育の日」関連写真募集

いまばりパライさん
 © Daiichi Printing
 推進テーマ「わ」になって愛顔あふれるえひめっ子」に沿ったもので、PTA主催(協力)により夏季休業中に実施した行事等の写真を募集しています。

- ・ 親子参加の行事
- ・ 地域住民参加の行事
- ・ 防災教育、奉仕・体験活動、キャンプ、学習会 など
- ・ ※表彰・写真展など

県庁ロビー・文教会館・教育の日推進大会会場、教育会HP、文教月報

※締切・送付方法など
 L版またはハガキ版写真の現物(持参・郵送)または電子データ (info@ehime-kyouikukai.jp) で九月十二日までに、「えひめ教育の日」推進会議事務局 (〒七九〇一八五四五 松山市祝谷一五―三三) へお送りください。(詳細はホームページを参照)

ローカルトピックス

義農精神と松前町教育

昭和の合併後六十年。「人づくり、町づくりは教育にあり」として「教育の町宣言」を出して五十年の節目を迎えている松前町。

松前町は、義農の里としても知られている。山一つない地形で、昔からほとんど水田として利用されてきたが、享保の大飢饉の折、麦種を後世に残し、大儀に亡くなった義農作兵衛の「社会のため、人のために尽くす」という精神が脈々と受け継がれている。

教育界に於いても、その精神は受け継がれ、松前町教友会として、松前町内在住の退職教職員、町内の幼・小・中・高等学校に勤務する教職員並びに本町出身者で会の趣旨に賛同する者で構成されており、教育振興に寄与している。

作兵衛は、松前町の中心地「義農神社」に座し、松前町や人々の暮らしを優しく見守っている。毎年四月二十三日には、この神社で義農祭り

を催し、その遺徳を偲んでい
 る。
 文教月報編集協力委員
 伊予教育会OB 坪内 雅子



祝 受章おめでとうございます

◆瑞宝双光章(高齢者叙勲)

- | | | |
|------------|-----------------|------|
| 俊成 貞雄様 88歳 | 元温泉郡中島町立中島中学校校長 | 松山市 |
| 清水 茂充様 88歳 | 元八幡浜市立神山小学校校長 | 八幡浜市 |
| 山本 茂愼様 88歳 | 元喜多郡肱川町立正山小学校校長 | 内子町 |
| 土野 卿之様 88歳 | 元新居浜市立泉川小学校校長 | 新居浜市 |
| 三木 智海様 88歳 | 元松山市立高浜中学校校長 | 松山市 |
| 三好 義則様 88歳 | 元大洲市立喜多小学校校長 | 大洲市 |



愛媛県イメージアップキャラクター **みきゃん**

オフィスのことは何でもご相談ください。

AGUSAS
 AGENT FOR USERS WITH SUPPORT AND SOLUTIONS
 株式会社アグサス

<http://www.agusas.com>

ふなとスケッチ

具定展望台



四国中央市 中之庄小学校教諭 薦田 浩樹

No.370

展望台からの景色は、まるで空の上から見るようです。眼下には、四国中央市の市街地があり、その向こうに、お

だやかな燦灘が広がっています。山に向かって、車で少し走ると、国道三一九号線沿いの休憩地に具定展望台があります。ここから見える夜景もすばらしく、日本夜景遺産、日本夜景百選にも認定されています。また、二〇一二年には、プロポーズの場所にふさわしい「恋人の聖地」に選ばれ、デートコースになっています。近くに来られ際には、お寄りください。

ご冥福をお祈りします

Table with 3 columns: Name, Age, Address. Includes names like 岡田 文雄様, 村上 和基様, etc.

訂正

七月号ご冥福欄で兵頭善保様を兵頭美保様と誤記したことをお詫びし、訂正します。

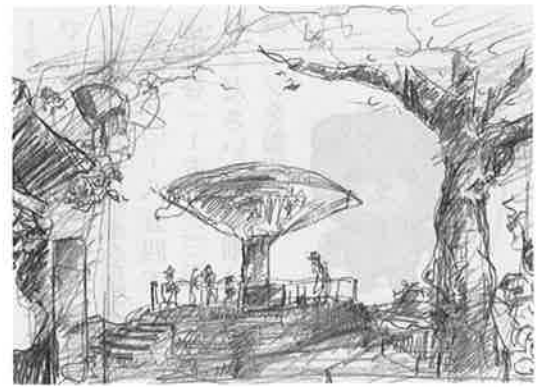
お知らせ

俳句募集

四月号でお知らせしましたとおり俳句を募集しています。一般の部・ジュニアの部とも応募は十月三日(金)までです。選考の後、秀句の表彰・発表を行います。奮って御応募ください。詳細は教育会のホームページを御参照ください。

第一回地区会長・事務局長代表者研修会

六月十三日(金)、地区教育会長・事務局長会を文教会館で実施した。会務報告、事業報告等を行うとともに、組



織活動の活性化等について協議した。なお、「愛のあるバナナ」寄付金による青少年育成基金(一八五、二二〇円)の配分先は東予周桑、松山、八幡浜・南宇和に決定した。

第四十六回教育懇談会

七月十一日(金)、県教育委員長ほか県教育委員会と県内教育関係団体二十三団体から合計七十八名の参加を得て愛媛の教育の在り方等について懇談会を実施した。



文教の いもたき会ビアホール

ドリンクメニューを充実させました

- お一人様(食べ・飲み放題) 3,200円
9月24日(水) 25日(木) 26日(金)
小グループでもお気軽に御連絡下さい。

エスポワール文教会館(089-945-8644)

足跡をつづる。私を記す。形に残す。
あなたが主人公のドラマを未来に伝えますか。

本づくり応援

プロのスタッフが校正作業をサポートします!
プロのデザイナーがデザイン力を発揮します!

- 規格・装丁のご提案
編集方針のご提案
レイアウト見本のご提示
原稿作りのアドバイス
字質のお見積り
その他、ご相談承ります。

ご注文・お問い合わせは 印刷営業部 TEL (089)945-0112 FAX (089)947-6073

SEKI セキ株式会社

松山本社/松山市東町7丁目1 TEL(089)945-0111
東京本社/東京都渋谷区代々木3丁目2-8 TEL(03)3377-1230
支店/大阪・高松 営業所/名古屋・岡山 http://www.seki.co.jp